




2020年、大変お世話になりました

早いもので、今年も残すところ1か月となりました。2020年を語るキーワードとして「新型コロナウイルス」の言葉は外せないほど、世の中が新型コロナウイルス感染症の拡大に翻弄された年となりました。先生方におかれましても、臨時休業中の学習支援に始まり、児童生徒の健康管理や心のケア、放課後の消毒や密を避けた学習活動の工夫等、感染防止対策に気が休まることのない1年であったことと思います。

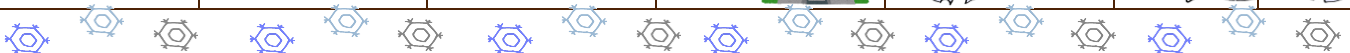
一方で、小学校では新学習指導要領が全面实施となり、中学校では来年度からの実施に向けた準備が本格的に始まったほか、全児童生徒へのタブレット端末の整備が進むなど、教育界の新しい時代に向けて一歩前進した年にもなりました。不安は尽きませんが、夢と希望をもって1年を締めくくりたいものです。2020年、大変お世話になりました。

気忙しい師走、交通安全や体調管理に気を配り、心にゆとりをもってお過ごしください。

12月の予定

時間のみ記載の研修会の場所は下野市役所です。
市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他 
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更となる場合があります。

月	火	水	木	金	土	日
	1	2 S & U(石橋小)	3 就学支援委員会 14:00	4 学校食育研究委員会 15:00	5	6
7 学校生活支援員 (介助)研修 15:00	8 学習指導法研修会 14:00	9 S & U (南河内中・石橋中)	10 小中一貫の日 (南河内第二中学校区)	11 特別支援推進研究 14:00	12	13 
14 	15 小中一貫教育プロジェクト委員会 13:30	16 S & U(緑小) 小中一貫の日 (石橋中・国分寺中学校区)	17	18 定例教育委員会	19	20
21 S & U(石北小) 小中学校外国語研修 (薬師寺小) 13:25	22 	23 S & U(祇園小) 要請訪問(古山小)	24 	25 後期前半終了	26 冬季休業 ~1/7	27
28	29	30	31 大晦日 			



人権週間（12月4日（金）～12月10日（木）） ～人権教育への理解を深めましょう～

毎年12月4日から10日までの1週間は「人権週間」と定められています。これは、1948年12月10日の国際連合第3回総会において「世界人権宣言」が採択されたことによるものです。

11月17日（火）には、下都賀地区の人権教育研修会が開催されました。参加された先生、人権教育担当の先生方を中心に、校内において研修内容の共有をお願いします。特に、直接的指導の授業実践での留意点（「共感的理解」、「明るい展望」について）と学習指導案への位置付けについての確認をお願いいたします。

また、現在、「新型コロナウイルス感染症」に関連した新たな差別・偏見が全国で深刻な問題となっています。この機会に人権教育推進のために何ができるか、改めて考えてみませんか。

参考資料

【栃木県教育委員会】

- ・「人権教育推進の手引」（県教育委員会 HP よりダウンロード可）
- ・「人権教育推進のための Q&A」H30.3
- ・「人権教育推進のための Q&A—直接的指導編—」H31.3

【文部科学省 HP】

- ・新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて
※「新型コロナウイルス”差別・偏見をなくそう”プロジェクト」の教材データを各校に送付しています

【日本赤十字社 HP】

- ・新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～



下野市子ども未来プロジェクト第1回生徒交流会

11月13日（金）に「下野市子ども未来プロジェクト 第1回生徒交流会」を
開催しました。例年は、市役所を会場として6月に実施している交流会ですが、今年は新型コロナウイルス感染症対策として、中学校4校と市役所を遠隔会議システム「ZOOM」でつないで行いました。

各中学校からは2名の生徒会役員が参加し、自己紹介や各校の近況報告、また、今後の活動の方向性について確認することができました。各校の近況報告からは、新型コロナウイルス感染症の影響により学校行事が縮小や中止となった中でも、自分たちができることを前向きに検討しながら1つ1つの行事をやり遂げてきた達成感が感じられました。

今後は、2月の第2回交流会において、来年度の未来プロジェクトのテーマについて話し合う予定です。

